

注目の科目

子どもの心理学

適切な子ども観や
子ども理解の方法を修得

家庭から園や学校へと生活世界が移行していく乳幼児期から児童期の発達を理解することによって、子どもと関わる時に必要となる理論的基礎を身に付け、保育者として適切な子ども観や子ども理解の方法を学びます。

乳児保育 I・II

乳児保育の実践力を修得

乳児保育の概念・意義・制度と現状を確認したうえで、3歳未満児の心身の成長発達と課題、保育者としての役割について理解を深め、保育者に求められる乳児保育の具体的な方法や環境構成、保育実践を学びます。

最近の主な卒業論文のテーマ

- 幼児教育・保育施設におけるICT活用について
- 2歳児から3歳児への移行期における自己制御機能の発達的变化
— 質問紙調査と面接調査より —
- 保育所における感染症対策とコロナ禍における保育—子どもの健やかな育ちへの支援—
- 幼児の図形概念の素地形成を目的とした玩具の制作
- 保育現場における巡回相談の役割と課題
— 巡回相談員のインタビューをもとに —
- 幼児の描く絵から読み取る心情と環境
- 幼児における戸外遊びの基本動作について
— 基本的な動きの種類と出現頻度 —